

谷山地域での 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時:平成28年8月9日(火)18:00~19:10

場所:谷山市民会館 1階 会議室

※ 平成28年度 第4回目

平成28年9月
鹿児島市 市民協働課

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成28年8月9日(火)18:00~19:10
場所:谷山市民会館 1階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	谷山駅周辺まちづくり協議会 男性	① 鹿児島市の副都心として、谷山駅及び周辺地域のあり方について、どのように考えているか。	① 常日頃から、谷山駅周辺を含めて谷山地域のまちづくりに特段のお力添えを頂き感謝申し上げます。現在、谷山地域の人口は16万人を超え、この地域だけでも一つの都市として構造を有し、本市の副都心として重要な役割を担っています。 本市の人口は60万人で、県内で次に多いのが霧島市で約12万人ですので、鹿児島の中でも大きく、活性化を担っている魅力的なところであります。 特に、JR谷山駅周辺地域は交通の結節点となっており、副都心の核として位置付けています。一方で、この地区は、幹線道路の混雑や中心商店街の活力低下といった課題もあることから、道路や駅前広場、公園など都市基盤の総合的な整備とあわせ、JR指宿枕崎線の高架化により、地域分断の解消や交通結節機能の向上、駅周辺に相応しい商業・業務拠点の形成、安全で良好な住環境の創出を図り、副都心としての機能を高め、地域全体の発展を目指すこととしています。 現在、谷山駅周辺地区、第2地区及び第3地区の区画整理を進めておりまして、今後、これらの地域は大きく変貌を遂げていくと考えています。谷山駅周辺のまちづくりは、今後の鹿児島市のまちづくりにおいても、大きなインパクトを与える都市基盤整備でありますので、より一層みなさんの協力を得ながら、しっかりと進めていきたいと考えています。	建設局	市長回答のとおり
2	錫山地域コミュニティ協議会 男性	② これまで、市街化調整区域内には、3棟の市営住宅が建設されてきたが、現在、小さい子どもが少なくなり、錫山小学校、中学校の存続も危惧される状況である。活気ある学校を保つためには、児童・生徒数を増やす必要があるため、4棟目の市営住宅の建設をお願いしたい。	② 錫山地区では、平成11年度から22年度にかけて、錫山西谷住宅、錫山飛渡住宅の計15戸の市営住宅を建設し、皆さま方に入居して頂いています。 今、お話がありましたように、市営住宅を建設した当時は、子ども達は増えていたと思いますが、段々と少なくなっている状況は、行政としても把握しています。 やはり、地域の活力を維持するために、小学生、中学生がその地域に住むということが大きな原動力になると思っています。そういった意味では、この錫山地域においても若い世代に住んで頂くことが大切だと思いますが、空き屋が出てきているようですので、市民のひろば等を活用して空き屋の解消に努めたいと思っています。 この地域に住みたいと思ってもらうことが一番だと思いますので、しっかりとPRを行っていきたく思いますし、皆さま方が定住するような環境が出来れば、ご要望いただいた内容につきましても、検討していくべきだと考えています。	建設局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成28年8月9日(火)18:00~19:10
場所:谷山市民会館 1階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	健康づくり推進員協議会 女性	③ 市長は、いつも元気に見えるように見えるが、その健康の秘訣は何か。 現在、私達が悩んでいるのは、新しい南部保健センターへの交通手段のことである。以前の南部保健センターは乗換などして行けるところだったが、新しい南部保健センターは、バスの巡回数が少ないのに加え、巡回範囲も狭いので、あいばすの回数を増やすとともに、巡回範囲も広げてほしい。 交通の便が悪いため、南部保健センターに通うのに、タクシーを利用する者も多い。ぜひ改善してほしい。	③ 私は、毎日歩いていますので、そのことが元気の秘訣になっているかと考えています。 お話のありましたように、いい施設を作っても、利用して頂けなければ意味がありませんので、行政として施設に行きやすいような方法を考えなければいけないと思います。 具体的には、あいばすについて、運行ルートの見直しや便数等を含め、改善していきたいと考えています。また、あいばす以外に民間のバス路線もございますので、ご要望頂いた内容について、伝えていきます。ただ、民間企業は、採算性がありますので、難しい面もあるかもしれません。行政としては、それを補完できるような取組が出来ればと考えています。	企画財政局	あいばすは公共交通不便地からの交通の確保を目的に行っている事業であり、主要な交通結節点以外にも南部保健センター、南部親子つどいの広場、高齢者福祉センターなどの施設を経由して運行しています。 現在、南部保健センター(南部親子つどいの広場バス停)につきましては、谷山方面を運行している3地域のあいばすにより、1日当たり約30便(月・水・金曜日が34便、火・木・土曜日が27便)が運行しています。 あいばすにつきましては、地域の要望等に応じ、適宜、見直しを行ってまいりました。大幅な増便等については、難しい面もございますが、今後も利用状況等も勘案しつつ、利便性向上を図ってまいりたいと考えています。 なお、民間バスの増便につきましては、運行事業者に要望内容をお伝えいたします。
4	パソコン桜会 女性	④ 谷山市民会館でパソコンを無料で教えていただき、シニア世代の生きがいに なっている。これも、鹿児島市が生涯学習に取り組んでいただいているおかげで、本当に感謝している。 そうした中、パソコンは日々新しい機種に代わるため、時流に沿った機種での勉強が必要である。予算の都合もあると思うので、無理は言えないが、1、2台でよいので新しい機種を置いていただけないか。	④ それぞれの地域で生きがいを持てるような豊かなまちで生活が送れることは、素晴らしいことで、我々の願いでもあります。 新しいパソコンの設置が、みなさんの生きがいに繋がるのであれば、鹿児島市の目標とするようなまちづくりへの取組みにつながるとしますので、機種が変わる際には、しっかり対応、検討するよう指示します。	教育委員会	講座で使用するパソコンについては、基本ソフトのサポート期間が来年4月に終了することから、なるべく早い時期に新たな機種への更新を予定しています。更新の際は、可能な限り新しいものになるようにしたいと考えています。
5	健康づくり推進員協議会 女性	⑤ 市長が大変お忙しいことは十分に分かっているが、お会いできると嬉しい。5年に1度開催している健康まつりが谷山サザンホールで11月11日(金)にあるので、ぜひお越しいただきたい。また、祝辞だけで帰らず、もう少し長くいていただけると、なお嬉しい。	⑤ 今、お話し頂きました健康まつりへの出席につきましては、あらためて日程を確認してみたいと思います。	健康福祉局	現時点では、公務都合により、出席は難しい状況でございます。今後、スケジュールに変更がありましたら、ご相談させていただきたいと思っております。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成28年8月9日(火)18:00~19:10
場所:谷山市民会館 1階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	パソコン桜会 女性	⑥ 現在、小学校でも授業にタブレットを導入している。一般の人でも持つ方が増え、必需品になりつつある。谷山市民会館に5台位でいいので、導入して欲しい。 市民会館は誰でも来るところですので、タブレットがあると、市民会館の利用促進や発展にもつながると思う。	⑥ タブレットを含め、パソコン等の設置につきましては、谷山市民会館だけというわけにはいきませんので、市内にある全ての公民館で、平等に検討する必要があります。 そのためにはやはり財源が必要となりますので、今後の普及状況を見ながら、検討してまいりたいと考えております。 生きがいや楽しい日常生活が得られ、大変良い影響があるかと思しますので、教育委員会とも話をしていきたいと考えています。	教育委員会	タブレットの導入につきましては、全ての公民館で設置するとすると、予算面での対応が必要になりますことから、今後の普及状況を見ながら、検討してまいりたいと考えています。
7	錫山地域コミュニティ協議会 男性	⑦ 昨年、錦江高原ホテルが破たんした。色々なイベントにも使わせていただいていたので残念である。桜島を中心に市街地も一望でき、霧島連山等も見え、景観は市内でも一番だと考えている。 県知事もイベント会場を作ると言っているが、錦江高原ホテルのあった場所には駐車場も確保できるし、道路も整備されている。 何か目玉の観光地として活用できないか。このまま活用しないのは、非常にもったいない。知事と話してもらって、民間を誘致してもよいと思うので、ご検討いただけないだろうか。	⑦ 私も鹿児島で、最も景観の良い地域の一つだと考えています。今は、大変な状況で、色々な情報を聞くと、なかなか前に進んでいるとは言えない状況であるようですが、素晴らしい地域ですので、このままにしておく訳にはいかないと思っています。 この地域を以前以上に活用するような対策をとれないか、新しい知事と手を携えながら県市意見交換会などを通じて、協力しながら考えていきたいと思っています。	企画財政局 観光交流局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成28年8月9日(火)18:00~19:10
場所:谷山市民会館 1階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	K.Current 女性	<p>⑧ 私は、鹿児島に来て19年になるが、3年前にクラシック音楽のマネジメントをするようになり、任意団体を立ち上げた。鹿児島では、クラシックは決して客が入らないと言われたが、身近なものにしたいと願い活動をしている。実際に、客が入らないと言われたコンサートが満席になった実績もあり、クラシック音楽を身近なものにすることは、十分可能なことだと考えている。</p> <p>クラシックの企画をホールへ提案するが、企画書を持ってくるようにと言われるなど、関係者が「待ち」の姿勢で協働して取組もうという姿勢が感じられない。</p> <p>KCICには文化情報の発信拠点として期待したが、一部のコアな人達のみを対象としており、一般の人への間口が狭いと感じる。鹿児島市に暮らす人々へ文化を発信するということを考えると、一部の人達のみがメリットを受けられるというのは、おかしいのではないかと感じる。</p> <p>文化工芸村でも、どうぞ来てください、一緒に話しましょう、という感じは見られない。みんなが幸せに暮らせるまち、文化行政であって欲しいと思うが、他都市と比べて市の現状をどう思うか。</p>	<p>⑧ それぞれの施設の現状をお伺いいたしました。それぞれの施設が役割を担って運営されていると思いますが、そのようなご指摘を頂くということは、市民の皆さんと目線を一緒にして、協力し、ともに汗を流し、考え、知恵を出していくことが大切だと考えています。</p> <p>行政は、自分たちの視点のみでなく、お話しいただいたような姿勢が必要だと思います。</p> <p>ご指摘いただいた施設は、委託している施設もありますが、私の方からしっかり対応するようにお話ししたいと思います。</p>	市民局 教育委員会	<p>【市民局】</p> <p>市民文化ホール及び谷山サザンホールでは、「優れた文化芸術の機会の提供である」等の要件に合うイベントについては、施設を管理運営するがごしま教育文化振興財団と企画提案した団体との共催を行っているところです。</p> <p>今後も、企画の提案がなされた際には、企画内容や開催時期などを検討し、共催の可能性について協議等を行っていくように指導・対応したいと考えています。</p> <p>本市では、「文化薫る地域の魅力づくりプラン」に基づき、文化情報の収集・発信の場としてがごしま文化情報センター(KCIC)を設置し、美術、音楽、地域伝統芸能を中心に、各種ワークショップ等も含めた文化情報の発信や各種ワークショップを実施しているところです。</p> <p>今年度は、同プランの見直しの時期でございますので、この5年間の取組の成果と課題を踏まえた上で、今後の取組がこれからの本市の文化振興にとって効果的なものとなるよう、市民の皆様と目線を一緒にして検討してまいりたいと考えております。</p> <p>【教育委員会】</p> <p>がごしま文化工芸村について、ご指摘いただいたご意見を踏まえて、市民の皆さんが陶芸、木工芸等の創作活動に親しみ、交流しながら創る喜びを味わうことができるよう、職員の指導・対応したいと考えております。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成28年8月9日(火)18:00~19:10
場所:谷山市民会館 1階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	谷山駅周辺まちづくり協議会 男性	<p>⑨ 私たちの協議会では、谷山駅周辺を含めた全体構想案を作成中である。鹿児島市でも作成中だと思うが、今後、私達の家も協議のテーブルに上げてもらいたいと考えている。 そこで、谷山駅前の市の所有地の活用について、構想があれば、教えてほしい。</p>	<p>⑨ まちづくりにあたっては、地域の皆さんの意見を参考に一緒に進めていくことが重要であると考えています。 このようなことから、谷山駅周辺の整備にあたっては、これまでも機会あるごとに説明会や意見交換会を開催するとともに、本市で初めてとなる駅前商業集約換地や地区計画制度の導入など、地域の皆様にご協力いただきながら進めてきたところです。 谷山駅前に市有地としての仮換地につきましては、これまでJR谷山駅に設置されていた市営谷山駅自転車等駐車場の仮換地となっており、高架下の駐輪場整備計画はJR九州と、これからまた検討を行っていかねばなりません、その際には協議会の皆さまにおかれましても、構想案を考えておられるということですので、内容を改めて確認させていただきたいと考えております。</p>	建設局	<p>谷山駅前ににおける市有地の仮換地は、これまでJR谷山駅に設置されていた市営谷山駅自転車等駐車場の仮換地となっています。 また、高架下利用については、『土地所有者がJR九州であり借地にあたっては、「建屋等の建築物を設置しないこと」等、一定の条件が示されていることから、「公共利用として駐輪場の確保を優先」に、「地域特性を踏まえた検討」や「地元意向を把握するためのアンケート調査、周辺活動団体への意見聴取」を実施し利用計画を策定する』ことを基本的な考え方とし、JR九州と協議のうえ平成27年度に高架下利用計画を策定しています。 本年度から、高架下についてはこの利用計画に基づき整備に着手しています。平成29年度は谷山駅にて高架下駐輪場の整備をすることとしており、29年度以降は市営谷山駅自転車等駐車場を整備する予定であることから、整備にあたっては同協議会の構想案を確認させていただきたいと考えています。</p>
		<p>⑩ 地域の活性化に向けて商業施設の誘致も考えているが、区画の完成と幹線道路の開通の目的が分からないと具体的に誘致が進められないところである。事業の進捗状況等はどうか。</p>	<p>⑩ 現在、谷山駅周辺の整備につきましては、平成31年度を事業期間として進めています。事業費ベースでは56%、仮換地指定率では90%となっています。 平成28年度は27年度に引き続き、幹線道路の南清見諏訪線、国道225号及び区画道路の築造工事を行うとともに、病院などの建物移転を行うほか、宅地整地が完了した街区については、ライフラインの整備にあわせて、土地を順次使えるようにしていく予定です。 土地区画整理事業については、市内では7地域で進めていますが、これは全国でも最も多いものでございますが、国の予算が大変厳しい状況です。そこで市の財源を国の財源に組み替えて進めていますが、市の財源も厳しいところがあります。まずは、国からの予算をしっかりと確保することが大切だと考えていますので、国への要望等もしっかりしていきたいと思っております。</p>	建設局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成28年8月9日(火)18:00~19:10
場所:谷山市民会館 1階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	パソコン桜会 女性	⑪ 谷山市民会館では、今、1台のプリンタを30人位で使っている。あと、2、3台あれば、待ち時間もなく、時間を有効に使えらると思えるので、新しく設置してもらえないか。	⑪ プリンタは、全ての公民館に設置していますので、市民の皆さんが有効に活用でき、生きがいを持った生活が出来るよう、谷山市民会館だけではなく、全体計画として、しっかりと検討したいと思います。	教育委員会	プリンタについては、これまで講座を実施する際に必要な台数として1台ずつを基本としておりましたが、今後、使用状況等を見ながら検討してまいりたいと考えております。
11	錫山地域コミュニティ協議会 男性	⑫ 錫山、皆与志、平川に市営住宅を建てて頂いているが、その住宅の末っ子が中学生を卒業すると、住宅を出ていかないといけない。 住宅を利用していた方からは、「高校3年位までは、条件を緩和していただけないだろうか。」といった話を聞く。錫山地域では、子ども達が地域の方々にて育てられていることもあり、健全育成の面からもお願いしたい。	⑫ 今、お話し頂きました市営住宅は、旧鹿兒島市域に設置している既存集落活性化住宅として建設していますが、入居期間は、「15年間」、又は「入居時の一番年少のお子さんが中学校を卒業するまで」のいずれか長い期間としております。 これは、どの地域にも共通していますが、小学校・中学校のお子さんを持つ家庭が、しっかり地域と連携して育てていくことが主眼にあります。 また、そういう方々に住んでもらうことで地域の活性化を図るといった目的もあり、一定の効果を生み出した利点もございます。 また、地域が活性化されることで、新たな人がそこに住んで頂ければといった想いもありますので、小学校・中学校の児童数も確保していきたいと考えているところですので、ご理解いただきたいと思っております。	建設局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成28年8月9日(火)18:00~19:10
場所:谷山市民会館 1階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	谷山駅周辺まちづくり協議会 男性	<p>⑬ 商店街の疲弊、高齢化が進んで行く中で、どうかこのまちを生かしていくことは出来ないかと考えているが、谷山駅前の市有地に、「匠(たくみ)の未来館※」を建設してほしい。匠とは、伝統芸能・文化・芸術などそれぞれのプロフェッショナルのことである。 この地域に、様々な匠を集めた施設を建設することを提案したい。 産業支援モデルとして、国内外から多くの人々が訪れる施設になると思うので、地場産業振興のためにご検討いただきたい。 また、同館には、学生が参加するFMサテライトスタジオであったり、パトロールをしている地域の方々が集える場としての機能も持たして欲しい。</p>	<p>⑬ ご提言ありがとうございます。大変興味深く聞かせていただきました。 谷山駅前に市有地としての仮換地がありますが、これまでJR谷山駅に設置されていた市営谷山駅自転車等駐車場の仮換地となっていますことから、高架下の駐輪場整備計画と併せて検討を行っているところです。 本市の産業振興を図る上で、地場産業の振興・育成については、重要な課題であると考えています。 一方で、大変厳しい財政状況の中で、新たな施設整備となりますと、多大な費用がかかりますし、市民の皆さまに負担をお願いすることになりますことから、ご提言については、これから皆さま方とお話しさせて頂きたいと考えています。また、公益性や、費用対効果、地域バランス等、各面からの検討が必要になります。 この場ですぐに回答できるものではございませんが、今後とも、このような素晴らしいご提案を頂き、まちづくりの大きな原動力になっていければと考えています。 行政だけで考えても、それぞれの地域に特性のある、魅力あるまちづくりにはつながっていかないと考えています。 現在、本市では、それぞれの地域にコミュニティ協議会の設立をお願いしています。それぞれの地域が想いを持って活動することで、魅力あるまちづくりにつながっていくと思いますので、コミュニティ協議会が、鹿児島島のまちの形成の歯車になればとの想いをお願いをしているところです。協議会の設立・運営にあたりましては、市としても支援してまいりますので、ご協力をお願いします。</p>	建設局 産業局 市民局	<p>【建設局・市民局】 市長回答のとおり</p> <p>【産業局】 地場産業の振興・育成につきましては、地元企業(製造業者)の経営力強化や製品等の販路拡大を支援する取り組みを行なっているほか、伝統的工芸産業(本場大島紬、薩摩焼、竹製品)の振興のため、イベントへの助成や作業場の提供、技術継承のための講座(竹工芸講座)を行なっております。これからも引き続き、取り組んでまいりたいと考えています。</p>
13	谷山駅周辺まちづくり協議会 男性	<p>⑭ 駅前が区画整理の関係で催しが出来る場所が少なくなっている。 谷山駅舎の後ろにある2号公園は、スペースも広いので、イベントが出来る公園として整備して欲しい。</p>	<p>⑭ 地域の皆さんが活用でき、催しの開催が出来て地域の活性化につながるような役割を担える公園整備が必要だと思いますので、しっかりと検討していきたいと考えています。 今後の課題につきましては、今の整備が終わると道路の整備等が付随して出てくると思いますので、皆様のご協力を得なければと考えています。また、県も、谷山地域の整備については、色々と案を持っているようですので、協力して進めていきたいと思っています。</p>	建設局	<p>JR谷山駅の北側に予定している2号公園については、日常的な利用に対応した整備に併せて、地域のイベントなどにも利用できるよう、市民のやすらぎと憩いの場や芝生広場を含めた平面空間を設けた都市公園として整備する予定です。</p>